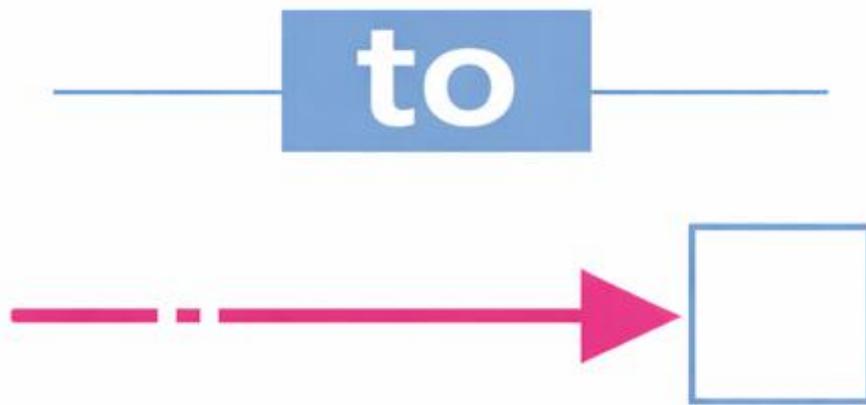


前置詞・副詞で覚える重要表現 3…to



● to の完全まとめ

目次

1. コアイメージ
「A から B へ向かう → B に到達・帰着する」
2. 前置詞 to の主要用法(10 分類)
 - 2-1. 到達(場所・到着点)
 - 2-2. 到達(結果・帰結)
 - 2-3. 関心・感情・態度(対象へ向く)
 - 2-4. 依頼・転換・頼り(解決先へ向かう)
 - 2-5. 付着・固執(くっついて離れない)
 - 2-6. 適応・適合(基準点に合わせる／慣れる)
 - 2-7. 所属・原因帰属(結果が帰る先)
 - 2-8. 程度・感情の帰着(結果として／～するとは)
 - 2-9. 屈服・服従(抵抗の終点)
 - 2-10. 比較・一致・対応(基準点としての to)
3. V to A(自動詞+前置詞 to)イディオム
 - 3-1. 到達・移動
 - 3-2. 依頼・転換
 - 3-3. 屈服・服従
4. V A to B(他動詞+名詞+前置詞 to)イディオム
 - 4-1. 原因帰属
 - 4-2. 制限・限定
 - 4-3. 付加・加算
5. 接頭辞 ac-, ad-, ap-, as-, at- をもつ動詞と前置詞 to
 - ① V to A 型…動作・注意・適応・判断が A に向かって到達する
 - ② V A to B 型 が多い…A を B へ向けて置く／帰属させる
6. 接頭辞 con- / com- をもつ動詞と前置詞 to
 - ① 規則・基準・意見への一致… 一致・同調・従属
 - ② 判断・結論が行き着く先…思考の集約点
 - ③ 行為・責任・状態の帰着点… 委ねる・向ける・限定する
 - ④ 比較・照合の基準点… 集めて照らし合わせる
 - ⑤ 状態・基準への適合・一致…
7. to の主要イディオム一覧【最終・完全版 | 10 分類対応】
 - 7-1. 到達(場所・到着)
 - 7-2. 到達(結果・帰結)

- 7-3. 関心・感情・態度
- 7-4. 対応・反応
- 7-5. 依頼・転換・頼り
- 7-6. 付着・固執
- 7-7. 適応・適合
- 7-8. 所属・原因・帰属
- 7-9. 程度・感情の帰着
- 7-10. 屈服・服従
- 7-11. 比較・一致・対応
- 7-12. 認知・既知
- 7-13. 制限・限定
- 7-14. 不可欠
- 7-15. 近接

1. コアイメージ:「A から B へ向かう → B に到達・帰着する」

to は前置詞として「方向」だけでなく、最終的に B に届く(到達する) ところまで含む。この「到達」が抽象化すると、結果・原因・基準・感情の帰着点まで一本線で整理できる。

方向 → 到達 → 結果 → 帰属・帰着 → 屈服・服従 → 基準(比較・一致)

2. 前置詞 to の主要用法(10 分類)

(1) 到達(場所・到着点)

〈解説〉物理的に「目的地へ届く」到達点。

・arrive / go / come / get to A

👉 A は「到着点」。

(2) 到達(結果・帰結)

〈解説〉原因・行為が結果へ「行き着く」。

・lead to A:A という結果に至る

・amount to A:総計として A に達する

・contribute to A:A の成立に寄与する

👉 A は「結果(帰結)の到達点」。

(3) 関心・感情・態度(対象へ向く)

〈解説〉心・態度の矢印が対象へ向かう。

・pay attention to A:A に注意を向ける

・attend to A:A を世話する／注意する

・be indifferent / sensitive / kind / cruel / grateful to A

・object to A / be opposed to A / be contrary to A

👉 A は「感情・態度の向かう先」。

(4) 依頼・転換・頼り(解決先へ向かう)

〈解説〉問題・判断が「頼る先」へ向かう。

・turn to A:A に頼る

・resort to A:A に訴える(最終手段)

・look to A:A を頼る／期待する

👉 A は「解決・依存の到達点」。

(5) 付着・固執(くっついて離れない)

〈解説〉矢が的に刺さって離れない＝付着・遵守・専念。

- ・stick to A:A に固執する
- ・cling to A:A にしがみつく
- ・keep to A:A(規則・進路)を守る
- ・adhere to A / hold on to A
- ・devote / apply oneself to A

👉 A は「離れない対象」。

(6) 適応・適合(基準点に合わせる／慣れる)…ぴったりくっつくイメージ

〈解説〉基準点 A に合わせて「ぴったり合う」方向へ移る。

- ・adapt / adjust to A:A に適応する
 - ・be used / accustomed to A [Ving]:A に慣れている
 - ・be true to A:A に忠実
 - ・apply to A:A に当てはまる／応募する
-

(7) 所属・原因帰属(結果が帰る先)

〈解説〉結果・所有が「どこに帰属するか」。

- ・belong to A:A に属する
- ・owe A to B:A は B のおかげだ
- ・attribute A to B:A の原因は B だと考える
- ・owing / thanks / due to A:A のために

👉 A/B は「原因・所属の帰着点」。

(8) 程度・感情の帰着(結果として／～するとは)

〈解説〉結末として「その程度に達する」「その感情に至る」。

- ・to some extent:ある程度まで
- ・to A's surprise / regret / relief:A が驚いた／残念がった／ほっとしたこと
- ・to the full:十分に

👉 to は「程度・感情の到達点」。

(9) 屈服・服従 の to

〈解説〉抵抗・対立の末、力関係の終点として A に「屈する」。

- ・give way to A:A に屈する
- ・give in to A:A に屈する
- ・yield to A:A に負ける

- ・submit to A:A に服従する
 - ・surrender to A:A に降伏する
 - ・succumb to A:A に屈する(悪いものに負ける)
 - ・be subject to A:A に支配される/A の影響を受ける
- 👉 A は「抵抗が終わって行き着く先」。
-

(10) 比較・一致・対応(基準点としての to)

〈解説〉A を基準点として照合する。

- ・superior / inferior to A:A を基準に比較
 - ・prior to A:A を基準に「前」
 - ・prefer A to B:B を基準に A を選ぶ
 - ・be equal / equivalent / similar to A:A と同等/類似
 - ・correspond to A:A に一致
 - ・compare A to B:B にたとえる
- 👉 to = 「照合の基準点」。
-

3. V to A(自動詞+前置詞 to)イディオム

3-1. 到達・移動

- ・get to A:A に着く
- ・go to A:A へ行く

3-2. 依頼・転換

- ・turn to A:A に頼る
- ・resort to A:A に訴える

3-3. 屈服・服従

- ・give way to A:A に屈する
 - ・give in to A:A に屈する
 - ・yield to A:A に負ける
 - ・submit / surrender / succumb to A:A に屈服する
 - ・be subject to A:A に支配される/影響を受ける
-

4. V A to B(他動詞+名詞+前置詞 to)イディオム

4-1. 原因帰属

- ・owe A to B:A はBのおかげ
- ・attribute A to B:A をBのせいだとする

4-2. 制限・限定

- ・limit A to B:A を B に限定する
- ・confine A to B:A を B の範囲に限定する

4-3. 付加・加算

- ・add A to B:A を B に加える

5. 接頭辞 ac-, ad-, ap-, as-, at- をもつ動詞と前置詞 to

ac-, ad-, ap-, as-, at- で始まる動詞は, V to A / V A to B の形をとることが非常に多い。これは偶然ではなく、語源的に「to(～へ)」と同じ方向性をもつためである。

◆ 語源からの説明

これらの接頭辞はすべて、ラテン語 ad-(～へ、～に向かって) に由来する。

ad- は後続音の影響で形を変えるが、意味は変わらない。

- ad- → ap-(apply, approach)
- ad- → at-(attach, attend)
- ad- → ac-(accustom, accommodate)
- ad- → as-(assign, assist, ascribe)

👉 動詞の中にすでに「向かう・到達する」という意味が含まれている

① V to A 型…動作・注意・適応・判断が A に向かって到達する

- adapt to A:A に適応する
- adjust to A:A に慣れる／調整する
- apply to A:A に当てはまる／応募する
- appeal to A:A に訴える
- attend to A:A に注意を向ける

② V A to B 型が多い…A を B へ向けて置く／帰属させる

- add A to B:A を B に加える
- attach A to B:A を B に取り付ける
- assign A to B:A を B に割り当てる
- attribute A to B:A を B のせいだとする
- ascribe A to B:A を B のせいだと考える

6. 接頭辞 con- / com- をもつ動詞と前置詞 to

con-, com- は「共に集まる・くっつく・一致する・帰着する」ことを表す接頭辞であり、判断・行為・状態が一つの点に集約されるとき、その帰着点・一致点を示す前置詞として *to* と結びつきやすい。

◆ 語源からの説明

これらの接頭辞はすべて、ラテン語 con-(共に・一緒に) に由来する。con- は後続音の影響で形を変えるが、意味の核は変わらない。

- con- → com-(後続音が *b / m / p* などのとき)

例: combine, compare, commit, conform, consent など

👉 動詞の中にすでに「複数のものが共に集まり、くっつき、一点にまとまる」という意味が含まれている。そのため、判断・行為・基準・結論が どこに集約・帰着するのか を示す前置詞として *to* と結びつきやすい。

① 規則・基準・意見への一致… 一致・同調・従属

- conform to A: A に従う / A に一致する
 - consent to A: A に同意する
-

② 判断・結論が行き着く先… 思考の集約点

- come to A: A という結論に達する
 - conclude to A / that S V: 結論づける
 - consent to A: A に同意する(判断の帰結)
-

③ 行為・責任・状態の帰着点… 委ねる・向ける・限定する

- commit A to B: A を B に委ねる / 投入する
 - commit oneself to A: A に専念する
 - contribute to A: A に貢献する
 - confine A to B: A を B に限定する
-

④ 比較・照合の基準点… 集めて照らし合わせる

- compare A to B: A を B にたとえる
 - contrast A to B(米): A を B と対比する
-

⑤ 状態・基準への適合・一致…

- correspond to A: A に一致する

7 to の主要イディオム一覧

■ 1. 到達(場所・到着)

〈解説〉:人・物・行為が 物理的な到達点 に届く。

- ◎ get to A:A に着く
 - ◎ go to A:A へ行く
 - come to A:A に来る
-

■ 2. 到達(結果・帰結)

〈解説〉:原因・行為が 結果として行き着く先。

- ◎ lead to A:A という結果に至る
 - ◎ amount to A:総計で A に達する
 - ◎ contribute to A:A の成立に寄与する
-

■ 3. 関心・感情・態度

〈解説〉:心・態度・評価が 対象に向かう。

- ◎ pay attention to A:A に注意を向ける
 - ◎ attend to A:A を世話する／注意する
 - be indifferent / sensitive / kind / cruel / grateful to A
 - object to A:A に反対する
 - be opposed / contrary to A
 - be contrary to A:A に反する
 - ◎ be indifferent to A:A に無関心である
 - ◎ be sensitive to A:刺激・変化が A から及ぶ
-

■ 4. 対応・反応

- respond to A:A に反応する／A に対応する
- ◎ refer to A:A に言及する／参照する
- react to A:A に反応する
- reply to A:A に返事をする
- answer to A:A に答える／A に説明責任を負う
- retort to A:A に言い返す
- object to A:A に反対する
- according to A:A によれば／A に従って
- in response to A:A に対応して／A に応えて
- with respect to A:A に関して(対応・言及の観点)
- be open to A:A を受け入れる／A にかかれている

○ be exposed to A:A にさらされている

■ 5. 依頼・転換・頼り

〈解説〉:問題・判断が 頼る先へ向かう。

- ◎ turn to A:A に頼る
 - resort to A:A に訴える(最終手段)
 - ◎ look to A:A を頼る／期待する
 - ◎ refer to A:A に言及する／A を参照する
 - ◎ appeal to A:A に訴える／A の心に訴える
-

■ 6. 付着・固執

〈解説〉:対象に くっついて離れない。

- ◎ stick to A:A に固執する
 - ◎ cling to A:A にしがみつく
 - ◎ keep to A:A(規則・進路)を守る
 - ◎ adhere to A:A を忠実に守る／A に従う
 - ◎ attach A to B:A を B に取り付ける
 - ◎ add A to B:A を B に加える
 - append A to B:A を B に付け加える
 - hold on to A:A を手放さない／A に固執する
 - ◎ devote oneself to A:A に専念する
 - ◎ apply oneself to A:A に一生懸命取り組む
 - ◎ dedicate oneself to A:A に身を捧げる／A に献身する
 - be loyal to A:A に忠実である／A に忠誠を尽くす
 - be addicted to A:心身の依存が A に帰着している
-

■ 7. 適応・適合

〈解説〉:基準点 A に 合わせる／慣れる。

- ◎ adapt / adjust to A:A に適応する
 - ◎ be used / accustomed to A [Ving]:A に慣れている
 - ◎ apply to A:A に当てはまる／応募する
 - be true to A:A に忠実である
 - conform to A:A に従う／A に一致する
-

■ 8. 所属・原因・帰属

〈解説〉:結果・所有・成功が 帰る先。

- ◎ belong to A:A に属する
 - ◎ owe A to B:A は B のおかげだ
 - ◎ attribute A to B:A の原因は B だとする
 - ◎ ascribe A to B:A を B のせいだと考える
 - ◎ assign A to B:A を B に割り当てる
 - ◎ owing to A:A のために
 - ◎ thanks to A:A のおかげで
 - ◎ due to A:A が原因で
-

■ 9. 程度・感情の帰着

〈解説〉:程度・感情が そこまで達する。

- ◎ to some extent:ある程度まで
 - ◎ to some degree:ある程度まで
 - ◎ to A's surprise / regret :A が驚いた／残念がった
 - to the full:十分に
 - to no purpose:無駄に ※on purpose:故意に
 - to little effect:ほとんど効果なく
 - to the limit:限界まで
-

■ 10 屈服・服従 の to

〈解説〉:抵抗・対立の末、力関係の終点として A に屈する。

- ◎ give way to A:A に屈する
 - ◎ give in to A:A に屈する
 - ◎ yield to A:A に負ける
 - submit to A:A に服従する
 - surrender to A:A に降伏する
 - succumb to A:A に屈する(悪いものに負ける)
 - be subject to A:A に支配される／A の影響を受ける
 - subject A to B:A を B にさらす／A を B の支配下に置く
 - be vulnerable to A:A に弱い／A の影響を受けやすい
 - be susceptible to A:A の影響を受けやすい
 - be immune to A:A に免疫がある／A の影響を受けない
-

■ 11 比較・一致・対応

〈解説〉:A を 基準点 として照合・比較する。

- ◎ superior / inferior to A:A を基準に比較
 - prior to A:A を基準に「前」
 - ◎ prefer A to B:B を基準に A を選ぶ
 - ◎ correspond to A:A に一致する
 - ◎ compare A to B:B にたとえる
 - ◎ be equal to A:A と等しい／同等である
 - ◎ be equivalent to A:A と等価である
 - ◎ be similar to A:A に似ている
 - ◎ be identical to A:A と同一である／A と全く同じである
-

■ 12. 認知・既知

〈解説〉:事実・情報・存在が 認識の到達点 に入る。

- ◎ be known to A:A に知られている
 - be familiar to A:A によく知られている
 - be obvious to A:A にとって明らかだ
 - be clear to A:A にとって明白だ
-

■ 13. 制限・限定

〈解説〉:範囲・対象が B にまで限定される。

- ◎ limit A to B:A を B に限定する
 - ◎ confine A to B:A を B の範囲に限定する
 - restrict A to B:A を B に制限する
-

■ 14. 不可欠

〈解説〉:A が 成立・存続の到達条件 になる。

- ◎ be essential to A:A に不可欠だ
 - ◎ be vital to A:A にとって極めて重要だ
 - be crucial to A:A に決定的に重要だ
-

■ 15. 近接(almost)

〈解説〉:結果・状態が ほぼ到達点に達しかけている。

- to the point of A:A するほどに
- close to A:A に近い
- next to A:A のすぐ近くに／ほとんど A